

# ジェットシューター寄贈

日頃より管内の消火活動にご尽力いただいている熊野市消防本部へジェットシューター30器を寄贈させていただきました。山林火災は消防車などが消火活動をする事が出来ない現場が多く、そのような火災現場での残火処理等で有効な機材です。近年国内でも大規模な山林火災が発生し多大な被害が生じており当組合としましても日頃から喫煙、機械等の取り扱いには厳しいルールを設け職員等への指導を行っておりますが、今後も山林火災を発生させることの無いよう一層努力して取り組んでまいります。



【湊健消防長(右)へ寄贈する前・代表理事組合長】

三重くまの森林  
組合(前貞憲代表  
理事組合長)は6  
日、熊野市消防本  
部へジェットシュー  
ターは容量18リ  
ン水囊と手動式ポ  
ン

プからなる背負い  
式消火水囊。林野火  
災等の消防ホース  
が延長できない火  
災の残火処理など  
に最適な資機材で  
あるという。  
寄贈を受けた同  
本部では「この資機  
材の配備により、消  
火活動が迅速にな  
り、被害の軽減が見  
込まれます」と感  
謝。同組合では「管  
内が発生する林野  
火災等で活用して  
いただくたい」とし

くまの森林組合  
ジェットシューター30器寄贈

林野火災の消火に最適

【熊野市消防本部へ寄贈されたジェットシューター】



【熊野市消防本部へ寄贈されたジェットシューター】